

AIを活用したVoice-KY



安全施工サイクルのVoice-KYは音声で保管しているが、証跡確認には稼働がかかる事、保管データが活用できていない事から、AIを活用してVoice-KY内容を全数即日数値化し、施工班の安全意識の醸成を図る仕組みを構築した。

■ 主な特徴

Voice-KY内容の数値化

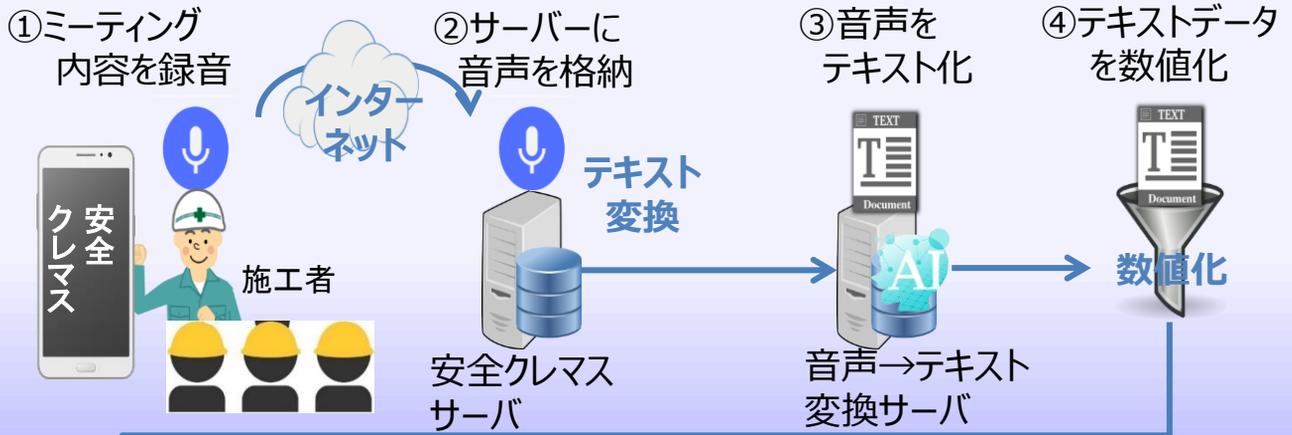
✓ 施工班毎の作業前ミーティング内容を数値化

日々の全記録を数値化

✓ 全施工班の日々のミーティング内容を24時間以内に数値化し、月次で工事長等へレポート

■ 概要

施工者は施工箇所ごとにVoice-KYを実施、ミーティング内容を証跡として記録、報告している。工事長は、施工班の安全意識を月次レポートで、把握でき個別指導時に反映できる。



⑤ 施工班への
フィードバック
称賛と指導

個別指導



工事長等 施工者

判定内容	基準	10月1日	10月2日	10月3日
①年月、時間、天候	1日1回発声 があればよい	100%	100%	100%
②健康チェック		100%	100%	100%	
③安全作業指示	工事毎に発声 があるのが良い	100%	100%	100%	
④ワンポイント		80%	80%	100%	
⑤ 2 Way		100%	100%	80%	
⑥実施率		80%	80%	100%	

■ お問い合わせ先

エクシオグループ
アクセスエンジニアリング本部
プロセス改善部門 小林 03-5778-1013